

医療法人 武雄会
訪問看護ステーションひかり

作業療法士 伊地知 紀乃さん

いちち このの

看護師 遠目塚 美里さん

とおめつか みさと

珠玉の一言：一期一会、天は人の上に人を造らず

訪問看護ステーションは、病気や障害のある方が住み慣れた自宅・地域で療養生活を送れるように、訪問看護サービスを提供する地域の拠点である。

作業療法士の伊地知さんと看護師の遠目塚さんは、ともにえびの市出身。二人とも一度は県外に出たが、「地元に貢献したかった」という共通の理由から、リターンしてえびの市で働いている。えびの市で働く良さは、人と人との繋がりが身近であること。近所との距離が近く、気さくに話をされたり、優しく受け入れてくれるところだそう。

訪問看護の利用者は、病気や障害に対して不安を持っており、症状も様々である。利用者本人だけでなく、その家族も不安や看護・介護疲れを抱えているケースが多い。技術的な支援は重要であるが、伊地知さんは、「利用者さんを不安にさせないために笑顔を大切にしている」



遠目塚さんは、「よりよい支援を行うためには、事業所内での報連相をしっかりとできる信頼関係が大切」と話されていた。

仕事のやりがいを見つけたところ「自分がしたことで利用者やその家族が喜んでくれる」「アドバイスをした時に安心してくれる」と語られた。好きな言葉は、「笑顔」と「一期一会」。利用者やその家族に寄り添う姿が想像できた。

最後に今後の夢について聞いてみた。伊地知さんは「作業療法士の仕事をいろんな人に知ってもらうこと」、遠目塚さんは「在宅で生活する人の力に少しでもなりたい」と笑顔で話されていた。

(取材：1年 大野・松下・大木場)

会社概要

在宅で可能な限り療養生活ができる様に暖かい丁寧な看護・リハビリテーション等を提供し、その心身の機能回復を目指すと共に、利用者の意思を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めています。
■事業所／えびの第一クリニック・えびの第一クリニックデイケアセンター・訪問看護ステーションひかり・グループホームあおい(葵)・グループホームもみの木

代表者／理事長 齋田 洋子
設 立／昭和56年10月21日
所在地／えびの市大字原田2236番地
従業員／68名(うち市内出身者43名)